



唐津んもんだより

★バックナンバー★

※平成20年4月より行政支所の電話番号が変更になっておりますので、バックナンバーの問い合わせ先にはご注意ください。

・第83号	・第82号	・第81号	・第80号	・第79号	・第78号	・第77号
・第76号	・第75号	・第74号	・第73号	・第72号	・第71号	・第70号
・第69号	・第68号	・第67号	・第66号	・第65号	・第64号	・第63号

平成25年9月3日

■第83号■

発行：一般社団法人唐津観光協会



唐津市厳木町で行われる、全国でも類を見ない貴重な伝統芸能「広瀬浮立」

佐賀県唐津観光協会が発行するニュースレター「唐津んもんだより」第83号です。
唐津のイベント・観光情報をお届けします。

【INDEX】

特集：唐津市厳木町で守り引き継がれている4地区の浮立

■県指定重要無形民俗文化財^{ひろせふりゅう}「広瀬浮立」
(ふるさとの文化財巡り(8))

■市指定重要無形民俗文化財^{あまがわふりゅう}「天川浮立」
(ふるさとの文化財巡り(9))

■市指定重要無形民俗文化財^{ほしりょうふりゅう}「星領浮立」
(ふるさとの文化財巡り(10))

■五穀豊穡を祈願する^{とりごえふりゅう}「鳥越浮立」

■“祭り”に特化した出題で実施される第3回唐津検定のプレイベントで
浮立のハシゴ

見所・イベント予告

■ケンちゃん、サキちゃんお墨付き！「呼子町いかまつり」開催！

■伝統的工芸品「唐津焼」の魅力にふれる「第33回伝統工芸唐津焼展」

■名護屋城博物館開館20周年記念企画展「秀吉の宇宙 ～黄金、そして茶の湯～」

■[肥前]名護屋城博物館開館20周年記念『秀吉と天下料理』

■唐津市街地に、来て見て味わう「スイーツ&カフェプロジェクト」

■佐賀駅長と唐津線沿線を中心とした自治体の合同企画

『利き酒』の旅が実施されます。

■納所住吉神社の秋季大祭「納所^{のうき}くんち」

今年の「ガメ踊り」は9月29(日)に奉納されます。

■新鮮野菜がいっぱい！楽しいイベント盛りだくさん！七山産業まつり

■唐津市民ですら知らない！？唐津を満喫できる「日帰りモニターツアー」開催

■ATAだより

・秋のよかばいツアー 企画中

■唐ワンくん日誌(48)

～ 夏から秋へ涼しい季節は大歓迎の唐ワンくん ～

・9月の唐ワンくんおすすめ情報

～ 大阪駅にまいどおおきに唐ワンくん登場～

唐津よもやま話

■ふるさとの文化財巡り(11)

・石造肥前鳥居^{むろその}(室園神社)

特集:唐津市厳木町で守り引き継がれている4地区の浮立

■県指定重要無形民俗文化財「^{ひろせふりゅう}広瀬浮立」 (ふるさとの文化財巡り(8):昭和48年4月23日指定)



厳木町広瀬にある天山神社では、八幡神社例祭の9月第2日曜日(今年は8日)、宮地岳神社例祭の9月23日の両日に神社境内で奉納されます。

出演者は^{ふえ おおだいこ しめだいこ うどう つづみ かね うたい}笛・大太鼓・締太鼓・大銅・鼓・鉦・謡で構成されています。全員が和服を着用しますが、鉦打ち・謡役以外の出演者は水色の袴・袴を着用し、腰に白扇子をさします。往時は白扇子ではなく、一刀を差したとも伝えられています。



広瀬公民館前から始まり、一の鳥居・二の酉遺産の鳥居を奏しながら進みます。

三の鳥居の後に行う「^{ばやし}ねじり囃子」は、鼓と大銅が笛の曲にあわせて鼓を左右に大きく振り、足の動きとともに力強く律動的な所作を繰り返します。境内でのクライマックスでは、大太鼓の打ち方が上体を大きく振って、厳かな雰囲気の中で激しく華やかに演奏します。

娯楽的要素は見られませんが、武家風の厳肅さを保ちつつも、神への祈りが折り目正しく継承されています。同種の芸能は確認されておらず、全国でも類を見ない貴重な伝統芸能です。

【開催日】 平成25年9月8日(日)・23日(月・祝)

【開催場所】 唐津市厳木町広瀬
天山神社

【お問合せ】唐津市厳木支所
TEL:0955-53-7110



■ 市指定重要無形民俗文化財「^{あまがわふりゅう}天川浮立」
(ふるさとの文化財巡り(9): 昭和55年3月21日)



天川天衝舞浮立(あまがわてんつくまいふりゅう)。宮地獄神社上宮にあたる若宮神社に鉦や太鼓などで囃し立てられた中で踊りを奉納する神事芸能。若宮神社の祭神は応神天皇で、社殿の創建は文明2年(1740)と伝えられている。

天川浮立は、正徳年間(1711年～1716年)に起こった日照りの際に、雨ごいの儀式を行ったのが始まりといわれ、現在は、五穀豊穡を感謝して、若宮神社に奉納する祭として継承されています。

現在の浮立は、「天川浮立保存会」の中から太鼓1名・笛7名・小謡3名・鼓3名・大胴鉦1名・鉦9名・ささら数名・もらし3名の奏者が選ばれて行われています。



浮立当日は、川で身を清めた後に稽古場で「一打ち」し、「道行き」の囃子と共に笛吹き・小謡・鼓・鉦・ささら・もらし・太鼓の順で列をなし若宮神社へ向かいます。太鼓打ちが鳥居の前で「天衝(太陽と月が描かれた角型のかぶり物)」をかぶると、全員で階段を登り、境内で円陣をつくりまわります。

太鼓打ちは、太鼓を打ち終わるとパチを左腰に十字に組み、神前に進んで礼拝すると共に、太鼓の前で御幣を切って神前にぬかづき、境内を清めます。続いて、「まくり」の囃子で太鼓打ちが舞うしぐさが3回繰り返され、合間に小謡が3番あげられます。

境内での奉納はこれで終わり、階段を降り、鳥居をくぐったところで太鼓打ちは「天衝」をとり、向こう鉢巻き姿となって「道行き」の囃子で帰途につきます。

天川浮立は、江戸時代から継承される貴重な民俗文化財であり、今年も9月23日の秋分の日に行われます。

【開催日】 平成25年9月23日(月・祝)

【開催場所】 唐津市厳木町天川
若宮神社

【お問合せ】 唐津市厳木支所
TEL:0955-53-7110





月と太陽を模(もぞつた)「テンジク」と呼ばれる前立てを頭上に載せ、太鼓を打ち鳴らしながら舞を披露する。もとは江戸時代に「雨乞い」の儀式としてはじまったと言われている。若宮神社までの道行の行列が女性に会うことをタブーとしていることと、神社の鳥居前で、太鼓打ちが天衝の冠りものを着けるのが他地区とは異なる。
大太鼓1名・笛7名・小謡3名・鼓3名・大胴鉦1名・鉦9名・ささら数名・もらし3名



市指定重要無形民俗文化財「星領浮立」 (ふるさとの文化財巡り(10))



星領浮立は、巨大な角型の「天衝」と呼ばれる飾りを頭につけた舞手を中心に、太鼓を打ち鳴らしながら演じられます。

藤原神社の例祭に、五穀豊穡を祈願して奉納されます。
笠鉦の掛布には文化三年(1806年)とあり、遅くともこの頃には浮立が行われていたようです。



浮立は星領公民館前広場を巡ったのち、3つの笠鉦を先頭に道行きし、笛、大太鼓、ムラシ、鉦の順で行列をつかって藤原神社へ向かいます。藤原神社に到着すると、拝殿前で「シラハヤシ」や「神の前」が演じられます。

「神の前」では、天衝を頭につけた舞手が、進行方向に手を挙げ、あるいは足を高く上げつつゆっくりと進み、時にひれ伏して神に御幣を捧げます。

「神の前」周辺の山や神社などを含めた7方向に向けて、7回行われます。この間、藁蓑を着て面を付けた鬼が、滑稽なしぐさを交えながら子どもたちを驚かせたり、参拝者に酒をふるまったりします。

星領浮立は毎年9月に奉納されます。

【開催日】 平成25年9月15日(日)
【開催場所】 唐津市厳木町星領
藤原神社
【お問合せ】 唐津市厳木支所
TEL:0955-53-7110



■ 五穀豊穡を祈願する「鳥越浮立」^{とりごえふりゅう}



佐賀県唐津市厳木町の山間部鳥越地区の鳥越神社で行われる浮立で武士浮立や天衝舞と違う、独自の形態に属する鳥越浮立です。

毎年秋の彼岸に奉納されます。昭和39年を最後に途絶えていましたが、昭和55年に復活、現在でも大切に受け継がれています。

浮立は鳥越神社の境内で囃子を奉納、はじめは7つの囃子を鳥越神社に奉納し、そのあと3つの囃子を近くの山に祭られている祇園社へ奉納されます。

奉納では大太鼓を中心に鉦、もしあし、おうどう、鼓、そして小謡こうたいを入れて演奏します。なかでもおうどうをかけ声をかけながら演奏します。

演奏中は、素朴ながら厳かな雰囲気につつまれ、思わず息を止めて聞き入ってしまうほどです。

近年、鳥越浮立では女性が締太鼓に加わるなど、他の浮立と比べ特異なものとされています。

本来は男性のみで演奏されていましたが、演者不足のため、女性が演奏に加わっているのです。

人口が減少する中で、鳥越浮立では地元の伝統芸能を残そうとがんばっています。



【開催日】 平成25年9月23日(月・祝)

【開催場所】 唐津市厳木町鳥越 鳥越神社

【お問合せ】 唐津市厳木支所

TEL: 0955-53-7110



■ “祭り”に特化した出題で実施される第3回唐津検定のプレイベントで
浮立のハシゴ

唐津がたどってきた道、美しさ・素晴らしさを、もう一度見つめなおし、次世代を担う子どもたちに“地域の宝”を伝承するため、昨年、一昨年に実施された唐津検定。

のべ約900人の“知識自慢”が唐津の難問・珍問、全100問に挑みました。今年は、100問中約40問が“唐津の祭り”に特化して出題されます。

唐津検定の実施要項→<http://www.karatsu.or.jp/karatsukentei/jisshiyoko/>

[唐津検定予備校・参加者募集]

●唐津をもっと知る！観る！食べる！パスハイク

まつりの源流探訪・その2

相知～厳木、まつりの源流を体感する神社巡り。

【見学日程】①アルピノ出発→②熊野神社(相知くんち)→③若宮神社(天川天衝舞浮立)→④昼食→⑤天山神社(広瀬浮立・佐賀県重要無形民俗文化財)→⑥アルピノ 解散

【コース】 相知町～厳木町

【日時】 平成25年9月23日(月・祝)8:30～17:00

【定員】 先着45名様

(定員になり次第締切とさせていただきます)

【参加費】 2,000円(昼食・レジャー保険代を含む)

【申込方法】 参加費を添えて唐津商工会議所までお願い致します!

【締切】 9月18日(水)

【お問合せ】 唐津商工会議所 唐津検定室

TEL: 0955-72-5141

E-Mail: karatsukentei@karatsu.or.jp

URL: <http://www.karatsu.or.jp/karatsukentei/>



[詳細・・・\(PDF\)](#)



見所・イベント予告

■ ケンちゃん、サキちゃんお墨付き!「呼子町いかまつり」開催!



会場の特産市場で購入された新鮮な魚介類等をその場で焼いて食べることが出来る

今年も「呼子台場みなとプラザ」を会場に、「呼子町いかまつり」が開催されます。

活イカ、イカの天ぷら、イカの味噌汁、イカの一晩干し等呼子らしくイカをメインにした物産の販売、魚とイカのつかみ取りや魚の詰め放題・体験航海等、海辺ならではのイベントも盛りだくさんです。

バーベキューコーナーでは、無料のバーベキューセット(皿・箸・調味料)を用意しており、会場の特産市場で購入された新鮮な魚介類等をその場で焼いて食べることが出来ます。

是非この機会に「イカまつり」に足を運ばれてみてはいかがでしょうか?



魚とイカのつかみ取りや魚の詰め放題・体験航海等、海辺ならではのイベントも盛りだくさん

【イベント内容】

- ・ 物産品販売
(活イカ、イカの天ぷら、イカの味噌汁、イカの一晩干し、サザエのつぼ焼き等)
- ・ バーベキューコーナー
- ・ 魚とイカのつかみ取り(小学生以下対象 1回500円)
- ・ ケンちゃん・サキちゃん ジャンケン大会
- ・ 魚の詰め放題(1回 300円)
- ・ 巡回船体験航海(受付 10:00 ※定員に限りあり、先着順)
- ・ 巡視船一般公開(乗船13:00~15:00)
- ・ お笑いコンビ ブルーリバーお笑いライブ

【日時】 平成25年9月15日(日) 10:00~15:00

【開催場所】 唐津市呼子町呼子1740番地1
呼子台場みなとプラザ

【時間】 9:00~18:00(23日は17:00まで)

【お問合せ】 佐賀玄海漁協呼子町統括支所

TEL: 0955-82-1717

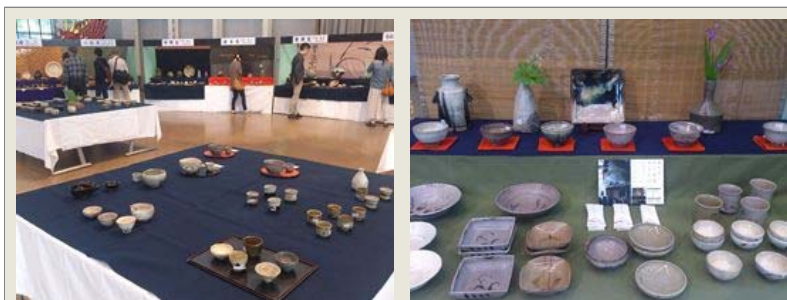
唐津市呼子支所 産業課



※ご来場の際は公共交通機関(JR及び昭和バス)をご利用下さい。



■ 伝統的工芸品「唐津焼」の魅力にふれる「第33回伝統工芸唐津焼展」



唐津市ふるさと会館アルピノのイベントホールで開催される「伝統工芸唐津焼展」
各窯元自慢の新作等約6,000点が並ぶ

今回で第33回を数える「伝統工芸唐津焼展」が、唐津市ふるさと会館アルピノのイベントホールで開催されます。「伝統工芸唐津焼展」は毎年秋に開催される展示即売会で、各窯元自慢の新作等約6,000点が並びます。

今回は特別展示として「茶陶展 茶に酔う、器に酔う」と題し、はるか昔より茶人に愛されてきた唐津焼の茶陶が展示されます。会場には「チャリティ呈茶席」が設けられており、茶陶展に展示されているお好みの抹茶碗でお茶を楽しむことができます。

その他にも「窯元作家によるろくろ実演」や「お楽しみ抽選会」等のイベントが行われ、伝統的工芸品である「唐津焼」の魅力にふれることのできる5日間となります。同館2階の唐津焼総合展示場も開館しており4,000点の作品が揃っていますので、お気に入りの唐津焼を探されてみてはいかがでしょうか。



同館2階の唐津焼総合展示場も開館しており4,000点の作品が揃っている

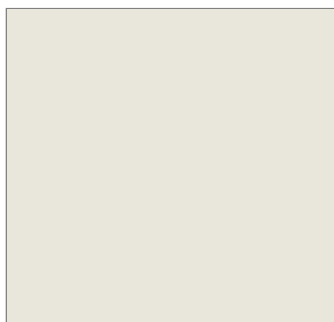
- 【場所】 唐津市ふるさと会館アルピノ イベントホール
- 【開催期間】 平成25年9月19日(木)～23日(月)
- 【時間】 9:00～18:00 (23日は17:00まで)
- 【お問合せ】 唐津焼協同組合
TEL: 0955-73-4888



[詳細…\(PDF\)](#)



■ 名護屋城博物館開館20周年記念企画展 「秀吉の宇宙 ～黄金、そして茶の湯～」





名護屋城は、豊臣秀吉が約420年前に、朝鮮出兵の拠点として築いた城です。
全国の戦国武将やその兵約20万人が、肥前名護屋に参集したといわれています。この期間、この地は事実上の日本の首都であった、といえるかもしれません。

この地では、戦いの陣でありながら、茶の湯が盛んでした。
秀吉は、この地で「黄金の茶室」で茶会を開いたといわれています。

秀吉の美意識を今に伝える調度品茶道具の名品の数々。
黄金、茶の湯、秀吉の心の宇宙に触れてみてください。

《展覧会》

- 【会期】 平成25年9月20日(金)～11月4日(月・祝)
- 【会場】 佐賀県立名護屋城博物館 企画展示室
- 【開館時間】 9:00～17:00
- 【入館料】 大人500円、大学生300円、
高校生以下及び障害者手帳をお持ちの方は無料
(※20名様以上の団体:大人400円、大学生200円)

詳しくは、佐賀県立名護屋城博物館ホームページをご覧ください。

http://www.pref.saga.lg.jp/web/kankou/kb-bunka/kb-hakubutu/nagoya/_5560.html

その他のイベント

〈ギャラリートーク〉

- 【日時】 毎週土曜、日曜の13:00と15:00

〈記念講演会〉

- 【講師】 永山久夫氏
- 【日時】 平成25年10月20日(日) 13:30～15:00
- 【受講料】 無料

〈企画展関連講座〉

「豊臣秀吉にとっての黄金、茶の湯」

展覧会担当者が、展示の見どころ等をはなします。

- 【講師】 久野哲矢氏
- 【日時】 平成25年9月22日(日) 13:30～15:00
- 【会場】 佐賀県立名護屋城博物館 ホール
- 【受講料】 無料

〈アクロス福岡でも展覧会の見どころを紹介〉

「もっと楽しむために」

- 【日時】 平成25年9月28日(土) 14:00～15:30
- 【会場】 アクロス福岡 セミナー室2
- 【講師】 久野哲矢氏

【受講料】 500円((要事前申込・先着70名)

【お問合せ】 092-725-9100(アクロス福岡)

URL http://www.acros.or.jp/r_event/sponsor_detail.php?event_id=5706

【お問合せ】 佐賀県立名護屋城博物館

TEL:0955-82-4905



■ [肥前]名護屋城博物館開館20周年記念『秀吉と天下料理』

名護屋城博物館の企画展の開催に合わせて、周辺の宿泊施設や飲食店において「秀吉と天下料理」と題した企画が行われます。秀吉が名護屋城に滞在していた頃に記された「宗湛日記」などをもとに、現代の味付けで再現し創作された「天下料理」が提供されます。アワビやウニなど地元産の海産物を使った料理が多く、酒蒸しや溶岩焼きをはじめ、お茶漬けやそば、スイーツなどのメニューが用意されています。参加店は10店で、宿泊時にいただける店や料理のみをいただける店があります。



[詳細…\(PDF\)](#)

【実施期間】 平成25年9月1日(日)～平成26年3月31日(月)

【参加店舗】 ・観光ホテル大望閣 ・国民宿舎波戸岬 ・値賀崎別館
・居酒屋千生ひょう太 ・国民宿舎呼子ロッジ ・海辺の宿清力
・割烹旅館筑前屋 ・旅館出雲 ・十割手打そば処そば徳
・国民宿舎いろは島

【お問合せ】 唐津上場商工会 TEL:0955-82-3826

URL <http://www.ikasuze.com/>

施設名	天下料理	電話番号 (市外局番0955)
居酒屋 せんなり 千生ひょう太	タコの柚子味噌茶漬け (450円)	82-2917
十割手打そば処 とく そば徳	武将膳 「とんとこそば汁セット」 (1,500円)	82-2277
国民宿舎 よぶこ 呼子ロッジ	武士スイーツ	82-3006
国民宿舎 はどみき 波戸岬	汁かけ飯 (880円)	82-1511
ちかざき べっかん 値賀崎別館	あわびのおどりぐい	82-2144
旅館 いずも 出雲	鮑の黄金焼	82-3706
観光ホテル たいぼうかく 大望閣	鯛と鮑の雲丹焼館盛 (金箔ソース添え)	82-1711
国民宿舎 じま いろは島	アワビの酒蒸し (1,260円)	53-2111
海辺の宿 せいりき 清力	戦国溶岩焼き	82-2311
割烹旅館 ちくぜんや 筑前屋	烏賊の味噌炒め	82-3714

詳細は各施設にお問合せください。

【お問合せ】 唐津上場商工会〈秀吉と天下料理プロジェクトチーム〉

TEL:0955-82-3826



■ 唐津市街地に、来て見て味わう「スイーツ&カフェプロジェクト」



唐津市街地に、来て見て味わう
「スイーツ&カフェプロジェクト」
各店自慢の「おススメの一品」

秋の行楽シーズンに合わせて、唐津市街地内の各施設とスイーツ店とカフェ店を掲載した「スイーツ&カフェマップ」が作成されます。

スイーツ店での企画は、各店自慢の「おススメの一品」に添付されている「ケーキピック」を10枚集め、「スイーツ&カフェマップ」に掲載されている「応募ハガキ」に貼り応募すると、もちろん「唐津限定佐用姫キューピー」がプレゼントされます。カフェ店では、唐津の風景のパネル等が展示されます。

【実施期間】平成25年9月20日（金）～10月31日（木）

【開催場所】唐津市街地

【マップ配布場所】

JR唐津駅・唐津市街地集客施設・参加店他

【参加店】

スイーツ店(14店)

パテスリー・ルノワール／パテスリー・ルシェルシェ／島田菓子舗／村岡総本舗 唐津店／宮田松露饅頭／吉田〰屋／gala／開花堂 本町店／大原松露饅頭 唐津本店／大原松露饅頭唐津駅店／シャトレーゼ 唐津本店／篠原三松堂／池田屋／ツルヤ

カフェ店(12店)

Café Tilleul／カフェ・エルスター／neuf／オデカフェ／café feel／瀬里奈／カフェ・ルーナ／喫茶甘路／喫茶油屋／hanaはな屋／喫茶檸檬樹／茶亭 開花堂

【お問合せ】一般社団法人唐津観光協会

TEL: 0955-74-3355



■ 佐賀駅長と唐津線沿線を中心とした自治体の合同企画 「『利き酒』の旅」が実施されます



[詳細…\(PDF\)](#)

JR唐津線沿線を中心とした地域の魅力をPRするため、「銘酒と器と食」をテーマに、佐賀駅長と唐津線沿線を中心とした自治体(佐賀市・小城市・多久市・伊万里市・唐津市)が合同で企画した団体ツアー『利き酒の旅』が実施されます。

【旅行日】 平成25年9月28日(土)

【旅行代金】 6,500円

【募集人員】 110名(最少催行人員100名)

【内容】

- ・この日限定運行の特急「九州横断特急」の車両で唐津線を満喫
- ・多久駅前広場や小城の蔵元、唐津の昼食会場で、佐賀市・小城市・多久市・伊万里市・唐津市の銘酒の試飲・販売
- ・小城では、国登録有形文化財である「天山酒造」と「小柳酒造」の酒蔵見学
- ・昼食は、特別名勝「虹の松原」にある虹の松原ホテルで「いか御膳」
- ・プレゼント(唐津焼のぐい呑み・ミニ掛軸)
- ・佐賀牛・バルーンフェスタグッズが抽選で当たります。

【詳細】 別紙[チラシ](#)のとおり

【ツアーのお申込み・お問合せ】

JR九州旅行佐賀支店 TEL:0952-24-0773



■ 納所住吉神社の秋季大祭「^{のうさ}納所くんち」
今年の「ガメ踊り」は9月29(日)に奉納されます。



納所住吉神社の秋季大祭
「納所くんち」の「ガメ踊り」



境内にある「さが名木100選」の楠の大木
「住吉神社のクスノキ」

佐賀県唐津市肥前町納所の^{のうさ}納所くんちは、納所住吉神社(文永元年 鎌倉時代・西暦1264年創建)の秋季大祭であり、五穀豊穡に感謝する秋祭りとなっています。従来は例年9月29日・30日でしたが、近年は9月末の土・日曜日となっており、唐津市近郊の秋祭りでは一番早い開催時期となっています。

祭りのシンボルである、東「浦島太郎と竜宮城」、西「鳳凰丸」の2台の山笠巡行は、残念ながら今年は取り止めとなっていますが、もう一つの見ものである「ガメ踊り」の奉納は29日(日)に行われることになっています。ガメ踊りの起源は詳しくは分かっていませんが、男女の顔を描いたゴザを身体に巻いた4人の若衆が、御幣を手に、笛・太鼓・鉦にあわせて身体をくねらせて踊る素朴な踊りです。

境内に「さが名木100選」の楠の大木「住吉神社のクスノキ」がありますが、上空で二つの枝がつながり、50センチ～1メートルぐらいの楕円形を作っているのも珍しく、一見の価値ありです。

【日時】 平成25年9月29日(日) 10:00～11:00頃

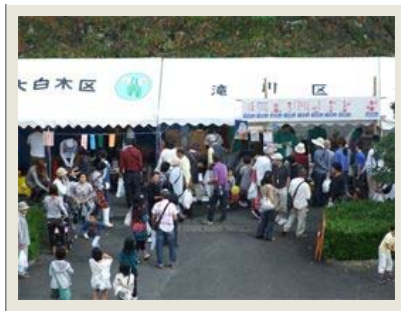
【場所】 唐津市肥前町納所 住吉神社境内

【お問合せ】 唐津市肥前支所産業課
TEL:0955-53-7145



■ 新鮮野菜がいっぱい！楽しいイベント盛りだくさん！七山産業まつり





今年も楽しいイベント盛りだくさんで、七山産業まつりが開催されます。
農林産物展示会では、自慢の野菜や果物が数多く出品され、なんとその出品物の即売会も。
また、毎年好評の「新鮮野菜ビックリ市」では、タマネギやピーマン、ミカンなど農産物直売所「鳴神の庄」の通常価格よりさらにお手頃価格でゲットできるチャンス！
ふるさと特産品ふれあいテントや、もちまき、抽選会、野菜釣り大会など体験できるイベントも多数予定されているので、家族みんなで楽しめそう。お誘い合わせの上是非お出かけください！

《当日の予定イベント》

- 農林産物展示会・即売会
- 新鮮野菜ビックリ市
- ふるさと特産品ふれあいテント
- 特産品抽選会
- 新鮮野菜釣り大会
- もちまき
- 等

【開催日時】 平成25年10月6日(日) 10:00～16:00
【開催場所】 唐津市七山支所前広場
七山公民館(唐津市七山滝川)
【お問合せ】 七山産業まつり実行委員会事務局
七山支所産業課産業振興係内
TEL 0955-53-7175



[詳細…\(PDF\)](#)



■ 唐津市民ですら知らない！？唐津を満喫できる「日帰りモニターツアー」開催



[詳細…\(PDF\)](#)

秋の行楽シーズンに向け「いろんな唐津 見たい 知りたい 食べたい」と題し、唐津を満喫できる4つのモニターツアーが企画されています。
「唐津和の旅女子力UPツアー」「唐の津歴跡旅」「唐津焼 食と器の会」の3つのコースには、唐津の老舗旅館や人気店での昼食も用意されています。
「唐津和の旅女子力UPツアー」では、唐津に伝わる松浦佐用姫の伝説をたどります。恋に生きた佐用姫の想いを巡り、美肌づくりプチセミナー＆ハンドマッサージ体験、茶道体験ができ

るプランとなります。その他のツアーもお得で魅力いっぱいの企画が用意されていますので、ツアーに参加し唐津を満喫されてみてはいかがでしょうか。

「唐津和の旅女子力UPツアー」

【日時】平成25年10月12日(土) 8:20～19:00

【料金】お一人様 3,400円

「唐の津歴跡旅」

【日時】平成25年10月26日(土) 9:00～18:40

【料金】お一人様 4,900円

「唐津焼 食と器の会」

【日時】平成25年11月23日(土) 9:00～18:00

【料金】お一人様 7,000円

「謎解きトキメキまちあるきモニターツアー」

【日時】平成25年9月28日(土) 9:00～17:00

【料金】お一人様 1,000円

【お申込み・お問合せ】 一般社団法人唐津観光協会 唐の津風景街道推進室
TEL:0955-74-5000



■ATAだより

秋のよかばいツアー 企画中



まだまだ暑い日が続いていますが季節はすっかり秋ですね。
唐津よかばい旅倶楽部では秋の企画ツアー商品を企画しています。
肥前名護屋城を余すことなく巡るツアーや紅葉ツアーに秋の味覚を味わうツアーなど
色々準備しています。
秋の行楽シーズンに家族そろって唐津に遊びに来てみませんか。

【お問合せ】 一般社団法人唐津観光協会 ATA事業部
(唐津よかばい旅倶楽部)
TEL:0955-74-3611
FAX:0955-74-3612
URL: <http://www.yokabai-tabiclub.jp>



■唐ワンくん日誌(48)

～ 夏から秋へ涼しい季節は大歓迎の唐ワンくん ～

よい子のみなさん、こんにちはワン！

9月になりました。お元気ですか？「今年の夏は大変だったでしょう？」と、色々な所でたずねられます。なんとか夏を乗り切った唐ワンくんです。来年もまた夏が来ます。楽しみです。朝晩には秋の訪れを感じるようになりました。夏の次に秋。とてもいい流れですね。

8月の唐ワンくんは猛暑日が続いても、休みなくフル稼働でした。
まずは、唐津市でヨット競技の「全国高校総体」が開催されました。全国の高校生セーラーと楽しく交流ができました。唐ワンくんとヨットハーバーで過ごした夏の思い出はきっと一生忘れないでしょう。競技の結果は地元唐津西高校が逆転優勝と最高の形で幕を閉じました。
九州沖縄・山口・高知の少年野球チーム64チームが参加した「虹の松原カップ少年野球大会」も盛大に開会しました。唐ワンくんの入場行進や始球式と、選手以上に目立とうとする唐ワンくんに脱帽でした。



海とヨットと唐ワンくん



球場に響くバッター唐ワンくんコール



お茶で虹の松原を守ろう唐ワンくん

今後のスケジュールやイベント情報は「唐ワンくんのブログ」で絶賛公開中
→ <http://ameblo.jp/karawankun/>

●9月の唐ワンくんおすすめ情報
～ 大阪駅にまいどおおきに唐ワンくん登場 ～

毎年恒例になりつつある関西で行われる佐賀県観光キャンペーン。今年はJR大阪駅で9月28、29日に行います。
唐津市をはじめ佐賀県内の各市町がそれぞれの観光PRを行います。佐賀県の特産品の販売や体験コーナー、そして県内のご当地キャラが会場を盛り上げます。
唐ワンくんは毎年2回は大阪に行っているのですが、関西ではお馴染みの唐ワンくんになっているのでしょうか？まだまだ大阪で勉強させてもらいます。
今回は交通アクセスの便利なJR大阪駅での佐賀県キャンペーン、お気軽に足を運んでください。

【イベント名】「泊・食(ばくばく)♪佐賀旅キャンペーンin大阪」

【場所】JR大阪駅 旧砂時計ひろば

【日程】平成25年9月28日(土) 12:00～18:00
9月29日(日) 11:00～17:00

【詳しくは】佐賀県観光連盟のホームページ

<http://www.asobo-saga.jp/>



関西のみなさん 唐ワンくんや佐賀県内キャラクターと遊びましょう



唐津よもやま話

■ふるさとの文化財巡り(11)

むろぞの
石造肥前鳥居(室園神社)

(県指定重要文化財(昭和39年5月23日指定))



肥前鳥居とは、今から400年ほど前に肥前一帯で多く造られた鳥居です。

特徴は、鳥居の上端に据えられるかさぎ笠木としまぎ島木が一体化し、その両端はやや厚みをもって緩やかに反っていること、笠木・島木・貫・柱が2から3本継ぎになっていることです。

明神鳥居と呼ばれる一般的な鳥居に比べると、一体化した笠木と島木が薄く扁平になっているためか、どっしりとした印象を受けます。

この石造肥前鳥居は、唐津市役所へんべい厳木支所の裏手、室園神社の参道の中程にあります。

室園神社は、獅子城主ししがじょうしゅ鶴田越前守つるたけぜんのかみ前が、天正2年(1574年)11月に城の鬼門の祭神として蔵王権現を奉祀したもので、当時は蔵王権現社と呼ばれていました。

鳥居の大きさは高さ2.38メートル、笠木の長さ2.74メートルで、ほかの肥前鳥居と比べても非常に小さな鳥居です。

両柱には「願主がんしゅ 鶴田上総介賢つるたかずさのすけかしこ」「天正十八年庚寅かのえとら十一月吉日」と刻まれており、越前守前の子である上総介賢が奉祀したことがわかります。

佐賀県内には、このような地域色の強い石造肥前鳥居が広く分布していますが、その中でも室園神社の石造肥前鳥居は、県内でも最古級のもので、造立当初のままの姿を残しています。



《室園神社》

【住所】唐津市厳木町

【お問合せ】唐津市文化課

TEL:0955-72-9171

発行：一般社団法人唐津観光協会

〒847-0816 唐津市新興町2935-1 JR唐津駅内

電話番号：0955-74-3355 FAX番号：0955-74-3365

URL：<http://www.karatsu-kankou.jp/>

ページの上部へ↑